

供給単価・給水原価推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
供給単価 (円)※1	89.85	91.12	91.03	80.04	90.52
給水原価 (円)※2	81.96	84.40	89.02	92.06	96.01
差額 (円)	+7.9	+6.7	+2.0	△12.0	△5.5
料金回収率 (%) ※3	110	108	102	87	94

※1：供給単価とは、給水量1 m³あたりの収益です。

なお、令和2年度の供給単価が大幅に下がっているのは、2期（4か月）分の基本料金減免を実施したためです。

【算出方法】 供給単価 = $\frac{\text{給水収益}}{\text{有収給水量}}$

※2：給水原価とは、給水量1 m³あたりの費用です。

【算出方法】 給水原価 = $\frac{\text{総費用} - \text{受託工事費} - \text{特別損失} - \text{長期前受金戻入}}{\text{有収給水量}}$

※3：料金回収率とは、給水原価に対する供給単価の割合です。料金回収率が100%を下回っている場合、給水に係る費用が給水収益以外の他の収入で賄われていることを意味しています。

【算出方法】 料金回収率 = $\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$

【参考】

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
給水収益 (円)	180,515,420	183,847,494	183,061,361	167,564,309	188,261,748
総費用 (円)※4	187,029,646	191,068,771	201,242,522	213,477,659	220,529,458
受託工事費 (円)	1,556,700	641,900	1,760,950	206,000	0
長期前受金戻入 (円)	20,811,569	20,135,810	20,465,050	20,542,773	20,844,207
有収給水量 (m ³)	2,009,124	2,017,550	2,010,920	2,093,481	2,079,773

※4：総費用には、特別損失を差引いた金額を記載しています。